

院内感染防止対策および抗菌薬適正使用に関するお知らせ

当院では、患者さん・ご家族・地域の皆さまに安全で質の高い医療を提供するため、院内感染防止対策と抗菌薬適正使用の両面から取り組みを強化しています。

1. 院内感染防止対策の基本方針

- 院内感染の発生を未然に防ぎ、安全な医療環境を維持しています
- 標準予防策および感染経路別予防策を徹底しています
- 職員全員が感染対策に責任を持ち、継続的な改善に取り組んでいます

2. 院内感染防止対策委員会の設置

- 院内感染防止対策委員会を設置し、毎月1回以上開催しています
- 院内の感染状況を把握し、必要な対策を検討・実施しています

3. 感染対策チーム (ICT) の活動

- 医師、看護師、薬剤師・臨床検査技師などで構成しています
- 定期的に院内ラウンドを行い、感染対策の確認と改善指導を実施しています
- 職員からの相談対応や教育支援を行っています

4. 職員研修の実施

- 全職員を対象に、年2回以上の感染対策研修を実施しています
- 新規採用者には必ず感染対策研修を実施しています

5. 院内感染発生時の対応

- 感染症発生時には速やかに状況を把握し、拡大防止策を講じています
- 必要に応じて保健所など関係機関と連携しています

6. 抗菌薬適正使用 (AMR 対策) の取り組み

- 必要な患者さんに、適切な抗菌薬を適切な量と期間で使用しています
- 不必要な抗菌薬の使用を避け、耐性菌の発生を防いでいます
- 培養検査の結果を踏まえ、適切な抗菌薬への切り替えを行っています

7. 患者さん・ご家族への情報提供

- 院内感染の発生状況や必要な感染対策について適切に情報提供しています
- 抗菌薬の必要性や治療方針について分かりやすく説明しています
- 面会時の感染対策へのご協力をお願いしています

8. 地域との連携

地域の医療機関・行政と連携し、感染症対策および抗菌薬適正使用に取り組んでいます
ご理解とご協力をお願いいたします。